
2020年度～2022年度

中期経営計画

KYORIZM2.0

2020年3月



株式会社 **共立**

■ 共立はいかなる姿を目指すのか	
◆ 社長メッセージ	p. 3
◆ 企業理念	p. 4
◆ ビジョン	p. 5
◆ 目指す姿	p. 6～p. 9
■ 第1期中期経営計画 振り返り	
◆ 売上高・営業利益	p. 11
◆ 取組み	p. 12
■ 我々を取り巻く環境	
◆ 外部環境	p. 14
◆ 内部環境	p. 15
■ 新中期経営計画「KYORIZM2.0」	
◆ KYORIZM2.0とは	p. 17
◆ ロードマップ	p. 18
◆ 売上計画 概要	p. 19
◆ 企業プロフィール	p. 20

■ 共立はいかなる姿を目指すのか

KYORIZは、全員の力を結集し、
建設工事で地域に貢献し、
100年企業を目指して参ります

代表取締役 **温井賢治**

企業理念

豊かな環境を創造する

ビジョン

**社員の笑顔と活力で地域に愛される
信頼度No.1の総合建設業**

目指す姿①

ありがとうと言われる会社



【コミット】 私たちは、お客様に高品質で安全な構築物をご提供し、永きにわたる安心をお約束します。

- 【アクション】
- ・地域に貢献する現場づくり(見学会、ボランティア、災害支援)
 - ・優良な協力会社との強固な関係構築
 - ・協力会社の技術力向上支援の意見交換会開催
 - ・品質パトロール、安全パトロール強化
 - ・公的資格の取得促進
 - ・新技術(BIM等)の市場調査と運用
 - ・高齢化社会に適した事業の構築(リフォーム、不動産、ミニ開発)

目指す姿②

社員と家族が誇れる会社



【コミット】 私たちは、一人ひとりが互いを尊重し、誇りとやりがいをもって安心して働くことができる職場環境をつくります。

- 【アクション】
- ・年代別キャリアアップ計画、教育プランの確立
 - ・ジョブローテーション計画の確立
 - ・4週6閉所モデル現場の実施
 - ・残業時間50時間/月以下
 - ・現場の支援体制の構築
 - ・有給休暇取得の促進
 - ・若年者の離職率ゼロ
 - ・技術系女性職員の受入体制と環境の整備

目指す姿③

創業100周年に向けて 売上高100億円・社員数100人



【コミット】 私たちは、活力ある安定した経営基盤を確立します。

- 【アクション】
- ・国土強靱化施策への取組み強化
 - ・自己資本比率40%、内部留保12億円
 - ・社員一人当たりの売上高1億/年
 - ・採用人員5人/年(学校訪問、インターンシップ受入)
 - ・自社設計施工による受注獲得
 - ・ブランディング価値の向上
 - ・グループ企業との連携強化(不動産事業モデルの検討)
 - ・各種勉強会の実施

目指す姿④

風通しの良い会社

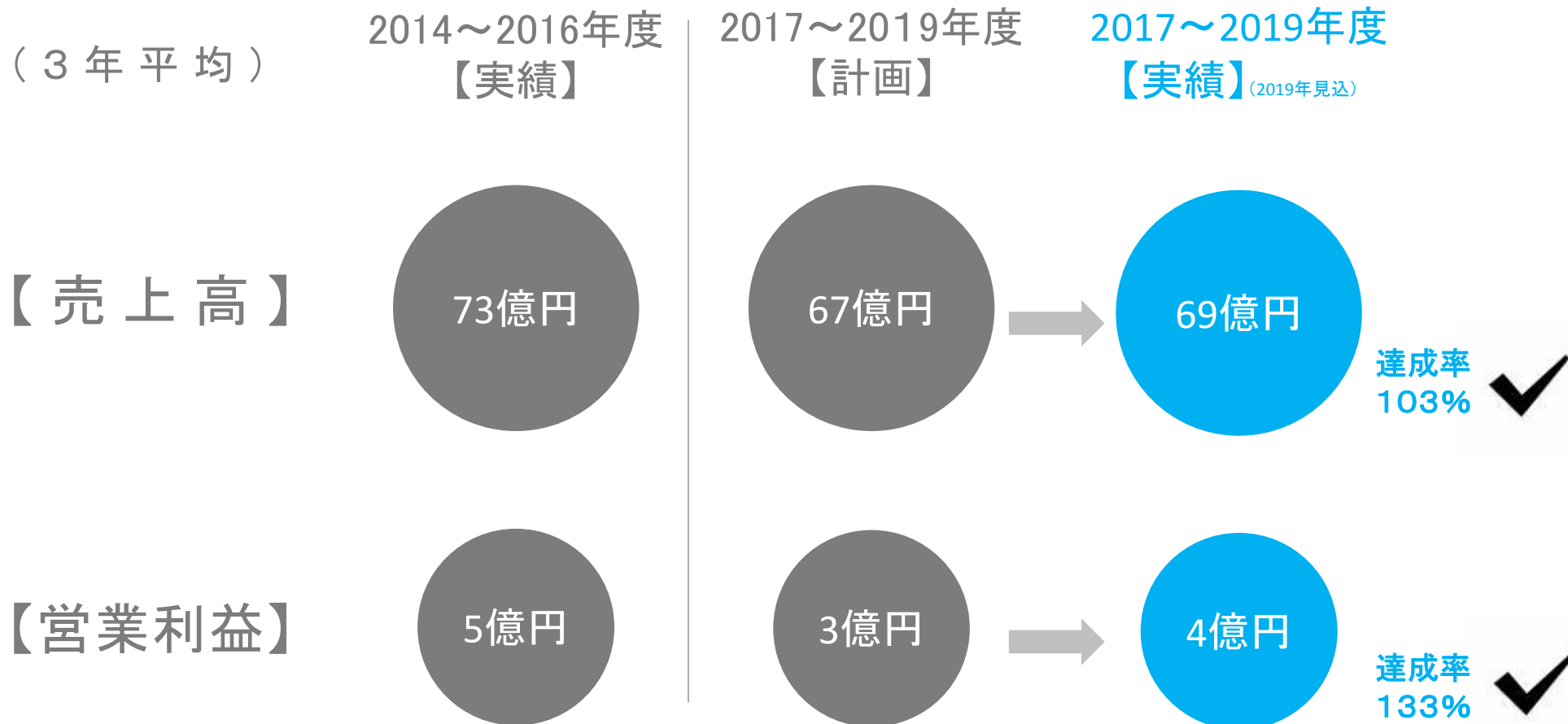


【コミット】 私たちは、社員一人ひとりとの対話を大切にし、相談のしやすい職場環境をつくります。

- 【アクション】
- ・面談文化の確立
 - ・体験型研修の実施
 - ・社内報の発信
 - ・社内イベントの実施
 - ・他部門会議への参加



第1期中期経営計画の振り返り



2017～2019取組み

既存事業の深耕

- ✓ 第1期中計の売上高目標を達成
- ✓ リピーターからの継続受注
- ✓ 公共事業への積極的な応札・受注
- ✓ 現場技術者の採用(3年間で12名)



安定

「品質」と「安全」の確保

- ✓ 安全パトロールを毎月実施
- ✓ 品質パトロールを新設し主要工種にて実施
- ✓ 全社で竣工検査を実施
- ✓ 3大クレームの大幅減少



基本

- ✓ 創業80周年記念行事を挙行
- ✓ ホームページのリニューアル
- ✓ 協力会社との懇親会、ゴルフコンペを実施



伝統

ブランドの浸透・担保

- ✓ 働き方改革に伴い規定改定
- ✓ 資格取得者への報奨金支給
- ✓ 社員の外部講習の充実
- ✓ 新入社員教育の充実
- ✓ 面談を実施し、コミュニケーションを充実



人財

働きやすい環境の整備



我々を取り巻く環境

政治

- 防災・減災、国土強靱化の緊急対策
- 建設投資は、震災後増加傾向
- 働き方改革の推進

経済

- 不安定な建設市場、市場の地域格差
- 建設コストの増加

社会

- 技能労働者の減少と高齢化
- インフラ老朽化により維持・更新増加
- 建築ストックの再生・活用

技術

- ICT・IOTの建設現場導入
- 産官学一体でBIM推進
- 建設資材のプレキャスト化

最大の強み

品質の高い住宅系建築物の実績が豊富である

最大の弱み

外部環境に左右されやすく受注量に偏りがある

■ 新中期経営計画「KYORIZM2.0」

当社が築き上げた80年の伝統と誇りである「八幡イズム」を受け継ぎ、
更なる飛躍を目指して、

次期中期計画「**KYORIZM2.0**」(共立 + イズム)を策定しました。

2017年度～2019年度までを10年計画の第1期とし、

2020年度～2022年度を第2期「**KYORIZM2.0**」と位置づけます。

2017～2019年度

2020～2022年度

第1期計画

事業基盤の強化
成長への準備フェーズ

売上高
69億

KYORIZM2.0計画

次なる成長ステージを見据えた
人財育成・働き方改革のフェーズ

	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	65億	70億	77億
営業利益	1.3億	1.8億	2.3億
社員数	81名	85名	87名

2026年度
売上高100億
社員数100名

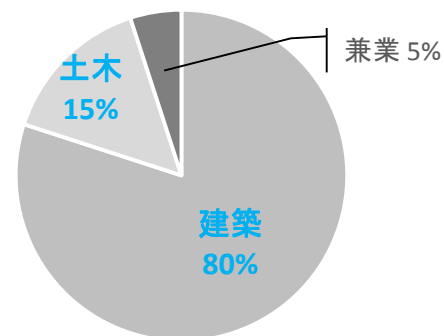
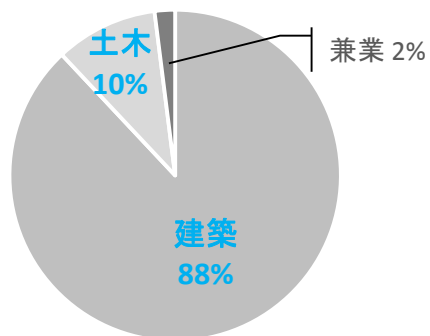
さらに、2036年度
創業100周年に向け力強く成長

(売上高比率)

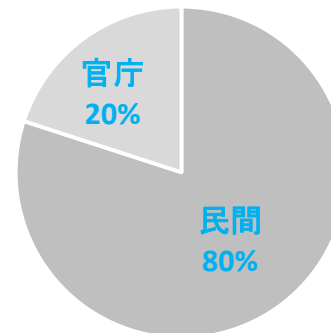
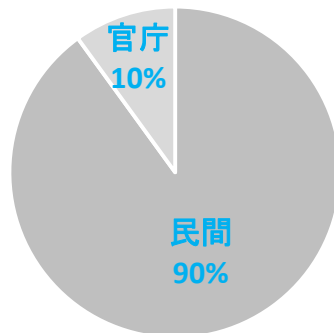
【3年後の姿】
2022年度
(総売上高77億)

【7年後の姿】
2026年度
(総売上高100億)

【建築：土木】



【官庁：民間】



国土強靱化施策、インフラ維持・更新などの外部環境の変化を好機と捉え、土木部門の強化を図り、強みである民間住宅系建築は維持しつつも、公共工事への応札を建築部門・土木部門共に積極的に取り組む

会社プロフィール

- 商号 株式会社共立
(広島市中区大手町四丁目6番16号)
- 資本金 1億円
- 許可番号 国土交通大臣許可(特-30)第22975号
- 登録 一級建築士事務所 広島県知事登録19(1)第4572号
- 免許 宅地建物取引業 広島県知事(3)第9778号
- 事業内容 土木建築工事の請負、土木建築工事の企画・設計監理
土地造成及び販売、土地建物の賃貸、環境事業 等
- 役員 代表取締役 温井賢治
取締役 沖元周二
取締役 松葉錦昌
取締役 前田恭男
取締役 八幡信孝
監査役 浜田淑生
- 従業員 74名(‘20年3月31日現在:男性65名 女性9名)
- 資格者 1級建築士・・・18名
1級建築施工管理技士・・・29名
1級土木施工管理技士・・・10名
技術士(建設部門)・・・1名
測量士・・・6名
1級舗装施工管理技術者・・・2名
コンクリート診断士・・・1名
宅地建物取引士・・・7名

- 沿革 1937年 広島市にて八幡貞一が個人経営で創業
- 1944年 有限会社共立組を設立
- 1950年 企業形態を株式会社に改組
- 1990年 株式会社共立に社名変更
- 1993年 代表取締役八幡卓士就任
- 1998年 ISO9001認証取得
- 1999年 ISO14001認証取得
- 2007年 代表取締役菊崎修就任
- 2008年 岩国営業所を開設
- 2012年 代表取締役温井賢治就任
- 2017年 創業80周年を迎える

